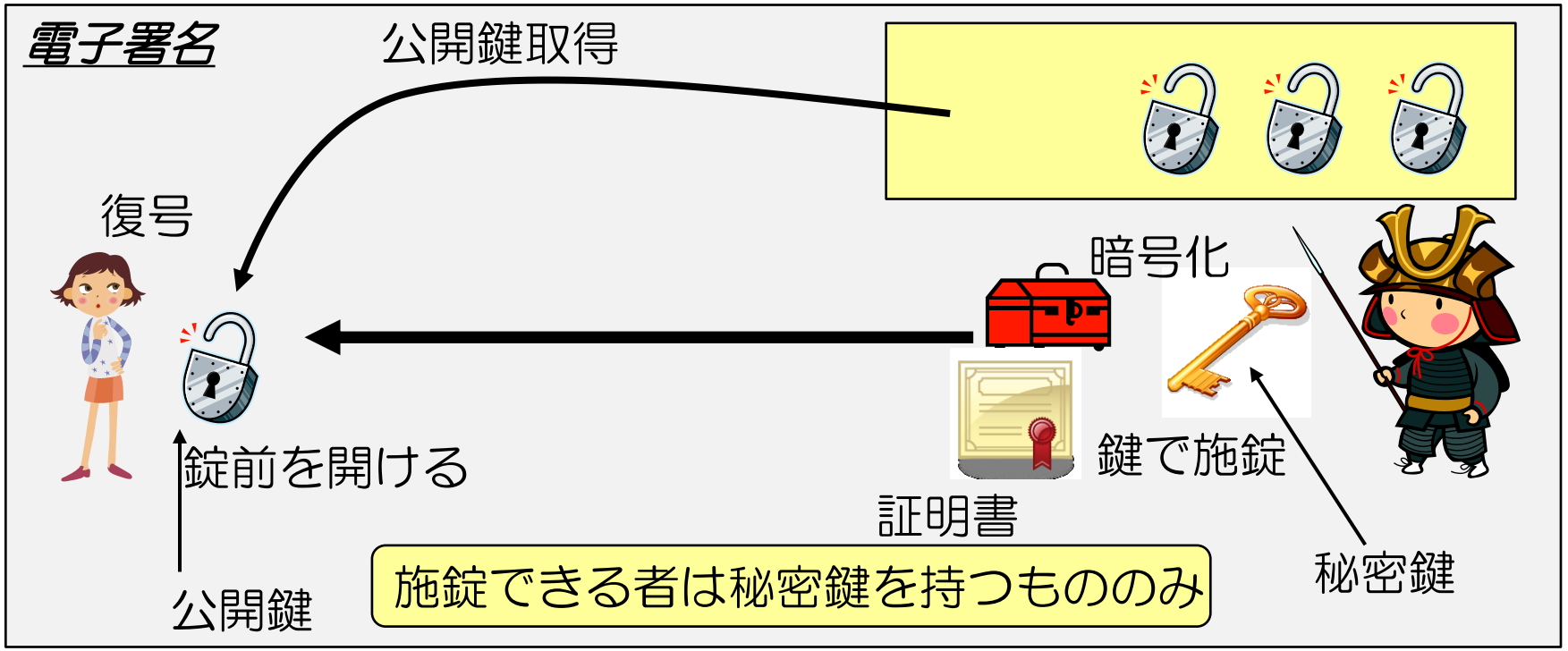

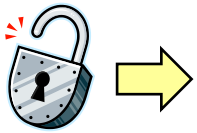

この公開鍵の
持ち主は誰か

1. 公開鍵を信頼できる手段で取得　証明書
2. 認証局による電子署名
3. 自己申告を信頼（初回）→ ***Phishingの可能性***